

平成14年度

一般会計予算 全会一致 可決

91億9,526万円

前年比 14.9%増

新たな町づくりへ
町民と共に!!

やさしさの町づくりへ

少子、高齢化の進行、社会構造の変化に対応する新たな社会福祉への町民ニーズは、ますます増大している。障害者、児童を含む全ての町民が文化、保健、福祉の調和のとれた町づくりをめざすため、新たな政策が重要である。まちづくり基本計画の早急な立案や女性の社会参画等と地域対話を基本にしながら「やさしさの町」づくりへの予算充実に強く望む!!

- 第2次西原町男女共同参画計画策定<315万円>
- あずかり保育資金<1,000万円>
- まちづくり基本制度検討委員会設置<19万6,000円>
- 介護予防拠点整備<8,370万円>
- 補助金制度検討委員会設置<29万円>
- 精神障害者居宅生活支援事業<376万1,000円>
- 児童育成計画策定<410万円>
- 「福祉の店」えぶろん運営補助金<60万円>
- 西原町雨水利用促進助成金交付制度<250万円>
- 内閣御殿模型作成 <100万円>

失業対策 雇用創出!

○ 沖縄県緊急地域雇用創出特別交付金
町内失業者(職安登録)は、平成7年時において(996人)であり、現在においては、1,500人は超えていると言われる。総額4,170万を3年に分け活用、人材費等に当本年度は、1,841万8,000円。

○ 町独自の予算化
修繕・プログラミング・美化作業等で予算配分されているが、まだまだ少額であり、町独自の予算化も必要ではないか。

文教の町づくりへの投資!!

- 地域総合整備事業債の許可!!
- ① 図書館建設用地購入費 (3億4,696万円; 約2,700坪)
- ② 物件補償 309万8,000円
- ③ 図書購入費 5,000万円 (約2万冊) (15年、16年で合計6万冊の予定)

坂田小学校 増築工事 6億9,000万円
西原小学校 排水下水工事 1,069万円
西原東中学校 改造防音工事等 6,723万円 (平成15年完了工事のため本年度は20%の改築)



図書館完成予想図



西原東中学校

国道329号バイパスの早期実現が不可欠!

MTP(マリン・タウン事業)

マリン・タウン地内の工業用地、住宅用地合わせて9ヘクタール(約3万坪)を24億3,743万1,000円で(12年度購入)本年度基盤整備は4億2,117万3,000円。用地処分を早急に!! そのためにも早急な道路設置を!!



平成13年度版(西原町町勢要覧より)

適格な財政運営を!

沖縄県内市町村において、予算額が軒並み減少の中で11億9,330万3,000円の前年(80億195万7,000円)より増額の主な要因は、国・県からの補助金等の獲得である。内訳は国庫支出金で前年より4億4,893万6,000円増/県支出金で前年より1億7,473万8,000円増となっている。さらに事業費等の町の負担分につ

ては、借金(町債)で充当しており、前年より6億5,199万9,000円増額となっている。後年度における返済(公債)において50%程度の交付措置はあるものの、今後の計画的な財政運営を求めた!!

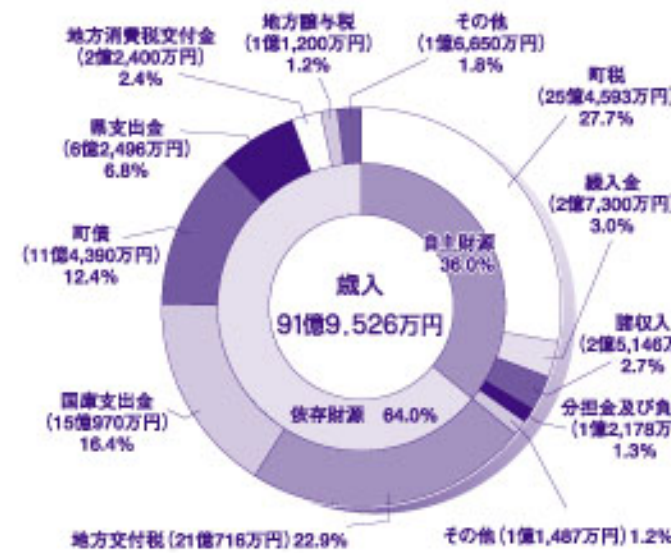


原案可決

平成14年度西原町定例議会は、3月7日に召集。3月27日までの18日間の会期で開催されました。一般会計はまず総務常委員会に付託され、さらに各常任委員会所官事務調査、連合審査(全議員)をへて総務常任委員会より本会議に提案報告され全会一致原案可決されました。



歳入

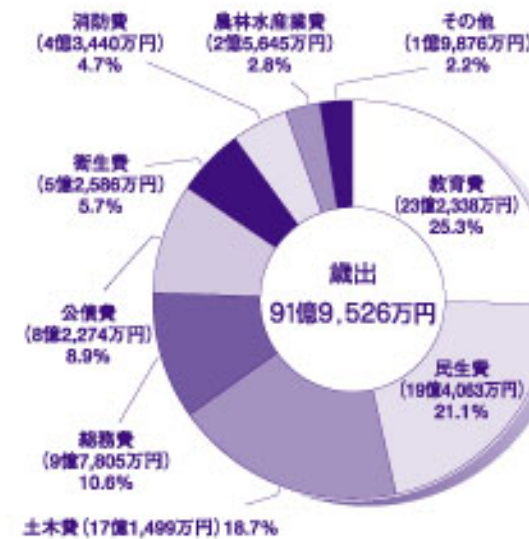


地域活性化の投資経費増!!

性質別歳出において義務的経費は34億8,768万1,000円で前年並で、構成比は37.9%に対し投資的経費は28億1,181万7,000円で前年度より11億840万7,000円の増額で、構成比30.6%、その他の経費として28億9,576万円構成比31.5%となっている。

投資経費は、今後のまちづくりの基盤整備と経済効果を担う事ができ、地域活性化につながる町内企業優先発注を強く要望。

歳出



自主財源は県内上位!! 36%

県内自主財源の平均が約24.5%に対し、当西原町は33億704万3,000円で構成比36%で依存財源58億8,821万7,000円(64%)となっている。企業の立地、ゴルフ場税、住宅増が要因とされ、今後マリン・タウンの開発、道路面の整備、さらに大型店舗立地の予定、又、区画整理事業もひかえており、自主財源の効率的な確保に務めてほしい。